DVD±R/RW セットアップガイド

B-MANU200588-02

I·O DATA

DVR-UN18E

この度は、「DVR-UN18E」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

動作環境の確認

項目	内容
対応機種※1	USB 2.0※2(USB 1.1※3)ポートを搭載したDOS/Vパソコン(弊社製USBインターフェイスを搭載したパソコンを含む)
対応OS※4	Windows Vista™(32bitのみ対応) / Windows XP※5 / Windows 2000 Professional / Windows Me※6
搭載CPU※4	Pentium III 450MHz以上
メモリー※4	128Mバイト以上
ハードディスク※4	空き容量 200Mバイト以上（イメージファイル作成時に最大8.5Gバイトの空き容量が必要です。）
対応メディア※7	●DVD：DVD+R※8、※9、DVD+RW、DVD-R※9、※10、DVD-RW、DVD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

推奨メディア※11

メディア	メディアの速度	メーカー名
1層DVD+R	16倍速（最大18倍速書き込み※13）	太陽誘電
	16倍速	日立マクセル、三菱化学
	8倍速（最大16倍速書き込み※13）	太陽誘電
	8倍速	ソニー、日立マクセル
2層DVD+R	8倍速	三菱化学
	2.4倍速(最大4倍速書き込み※13)	日立マクセル、三菱化学
DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー
	4倍速	三菱化学、リコー
1層DVD-R※12	16倍速（最大18倍速書き込み※13）	太陽誘電、三菱化学
	16倍速	日立マクセル
	8倍速（最大16倍速書き込み※13）	日立マクセル
	8倍速	ソニー、太陽誘電、三菱化学
2層DVD-R※12	8倍速	三菱化学
	4倍速	三菱化学
DVD-RW	6倍速	三菱化学
	4倍速	TDK、ビクター、三菱化学
CD-R	三菱化学	
CD-RW	三菱化学	

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●USB 2.0 環境は、パソコン本体に標準で搭載されている USB 2.0 環境で、ご利用の OS に対応したドライバがインストールされている必要があります。（Microsoft 社製 USB 2.0 ドライバ推奨）増設 USB 2.0 インターフェイスをご利用の場合は弊社製 USB 2.0 インターフェイスボードでのみ確認をおこなっております。
●増設された USB 2.0 インターフェイスに接続した場合、環境によっては本製品のの最大性能を発揮できない場合があります。
●弊社製 USB 2.0 インターフェイスをお使いの場合には最新のサポートソフトを当社ホームページよりダウンロードしてお使いください。

※3 ●USB 1.1 ポートに装備した場合には、USB 1.1 機器として動作します。
●USB 1.1 環境で書き込みまたは読み込みをおこなう場合、DVD では最大 0.9 倍速、CD では最大 8 倍速となります。
●USB 1.1 環境で DVD ビデオを再生する場合、十分な転送速度が得られないためコマ落ちまたは音飛びが発生します。（頻度はビデオタイトルによって異なります。）

※4 1 層 DVD±R メディアへ 18 倍速で書き込みをおこなう場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載 CPU：Pentium 4 2.8GHz 以上
●メモリー：256M バイト以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66 以上で接続されたハードディスク（DMA 転送モード）
●OS：Windows XP ServicePack 2 以降
●チップセット：i915 以降

※5 「B's CLiP」をご利用になるには、Service Pack 1 以降がインストールされた環境が必要です。

※6 「B's Recorder GOLD8 Security」で暗号化した DVD の暗号を解除する場合、Windows Vista™/XP/2000 Professional が必要です。

※7 ●書き込みは 12cm メディアのみ対応しております。
●DVD・CD への書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※8 2 層 DVD+R メディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※9 2 層 DVD±R メディアに「B's CLiP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※10 2 層 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※11 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※12 「B's Recorder GOLD 8 Security」にてコピー禁止機能付き DVD を作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しておりますメーカー製の CPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEO メディアをご利用ください。

※13 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

ご注意
●DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
●左記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

製品仕様

項目	仕様
ドライブ名	ソニーNECオプティアーク株式会社製ドライブ
インターフェイス仕様	USB 2.0（USB 1.1）
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載
最大書き込み/読み込み速度	（下表参照）
適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-ROM Mode2 (form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
平均アクセスタイム	●DVD-ROM：160ms ●CD-ROM：140ms
書き込み方法	●DVD+R/+RW：Disc at Once、Random Write、Sequential write ●DVD-R：Disc at Once、Incremental、Multi-Border ●DVD-RW：Disc at Once、Incremental、Multi-Border、Restricted Overwrite ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz
定格電流	5V：1.5A、12V：1.0A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	170(W)×270(D)×50(H)mm（突起部分を除く）
質量	約1.4kg（ACアダプターを除く）

最大書き込み/読み込み速度

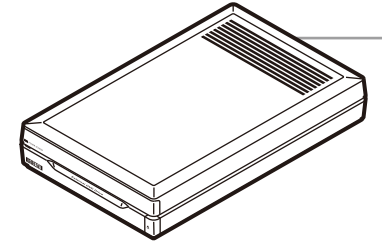
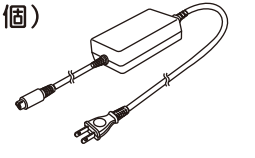
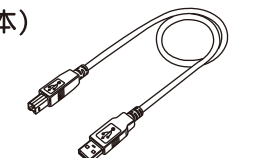
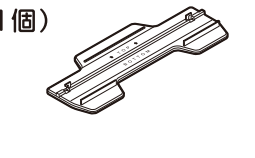
DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	-RW	ROM
書き込み	×18	×8	×8	×18	×8	×6	-
読み込み	×16	×12	×13	×16	×12	×13	×16(1層) ×12(2層)

C D	-R	-RW	ROM
書き込み	×48	×32	-
読み込み	×48	×40	×48

1.準備しよう

内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

□ ドライブ（1台）

□ ACアダプター（1個）

□ USBケーブル（1本）

□ 縦置きスタンド（1個）

☑ DVR±R/RWセットアップガイド（本書/1枚）
□ DVDツールズコレクション（CD-ROM/1枚）
□ ゴム足（8個）［縦置用：4個/横置用：4個］
□ ハードウェア保証書（1枚）

シリアル番号（S/N）をメモします

シリアル番号(S/N)は本製品背面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)は最新ファームウェアのダウンロードなどの際に必要な場合があります。

▼シールサンプル

型番：DVR-UN18E
S/N：A0A0000000XX
定格：DC5V 1.5A DC12V 1.0A
注意：指定されたACアダプタ以外は使用しないで下さい。
株式会社アイ・オー・データ機器
MADE IN MALAYSIA

↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

最新ファームウェア等のダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

ご注意 ハードウェア保証書について
「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面

パネル　▼パネル開き

アクセス/Powerランプ
電源ON時：緑色に点灯します。
読み込み時：緑色に点滅します。
書き込み時：オレンジ色に点滅します。

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

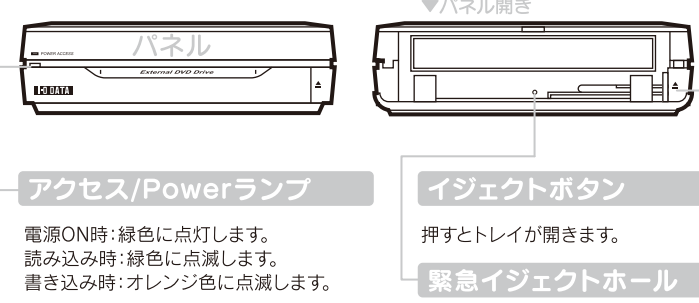
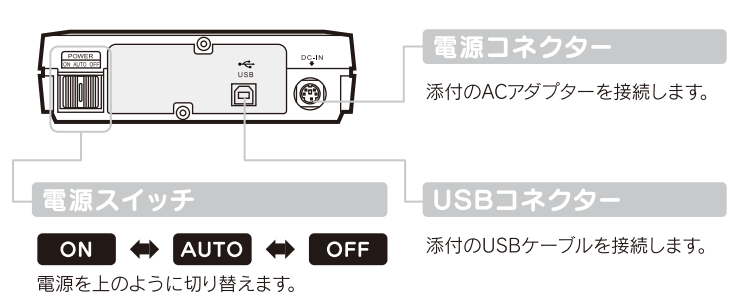
緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ背面

電源コネクター
添付のACアダプターを接続します。

電源スイッチ

電源を上のように切り替えます。
※［AUTO］（電源連動機能）については右記［電源連動機能とは？］をご覧ください。

USBコネクター
添付のUSBケーブルを接続します。

注意
●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●イジェクトボタンを押した際は、すぐ指を離してください。パネルやトレイに指を挟む危険があります。

2.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

※Windows XP/2000でセットアップを行う場合には、管理者権限でログオンしてください。

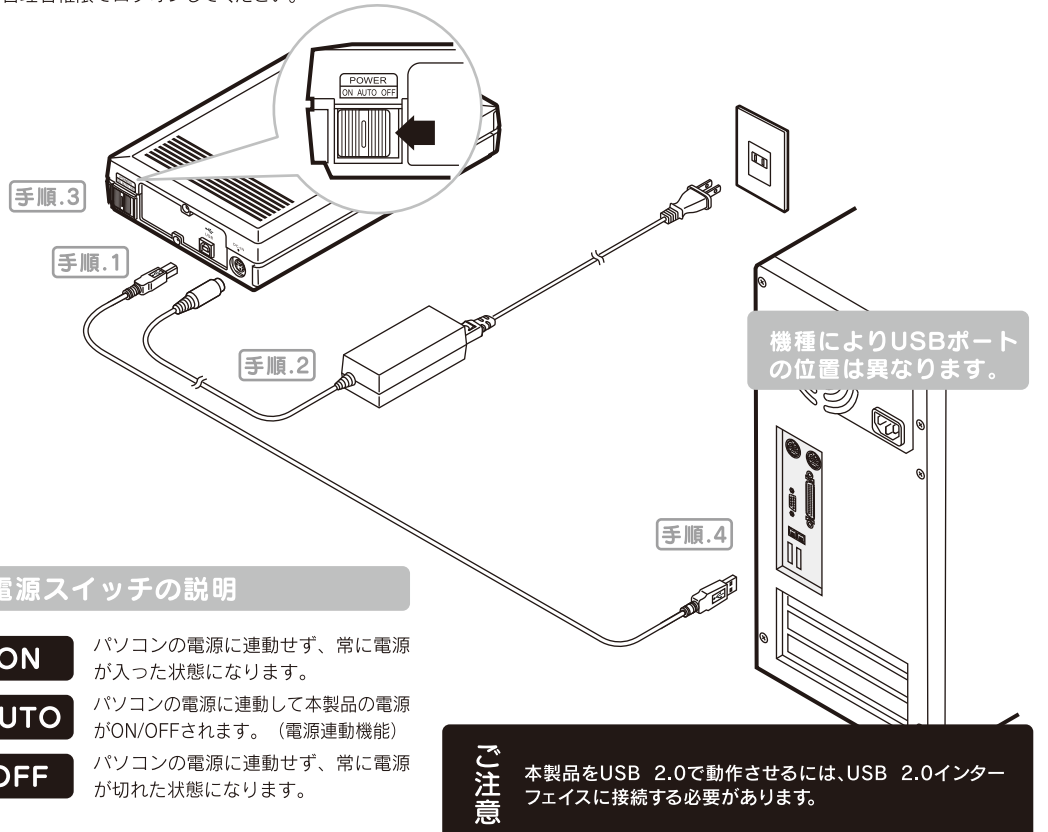
手順.1
本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

手順.2
添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

手順.3
電源を入れます。

手順.4
パソコンのUSBポートにつなぎます。

本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。

機種によりUSBポートの位置は異なります。

電源スイッチの説明

ON	パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。
AUTO	パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。（電源連動機能）
OFF	パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

ご注意
本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

電源連動機能とは？

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が［AUTO］の状態の時のみ有効です。
この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。
また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。

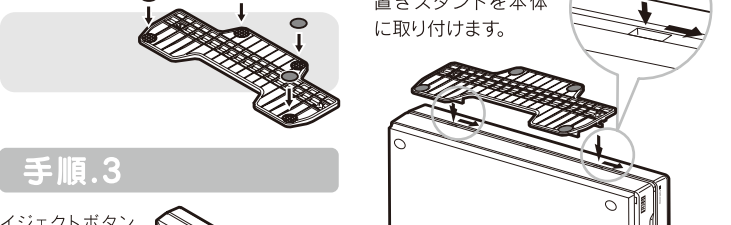
ご注意
電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

縦置きにする場合

手順.1
添付の縦置きスタンドの裏に、添付のゴム足を4枚貼り付けます。

手順.2
イジェクトボタンが下になるように立て、縦置きスタンドを本体に取り付けます。

手順.3
イジェクトボタンが上になるように縦置きにします。

イジェクトボタン

横置きにする場合

ドライブの底に添付のゴム足を4枚貼り付けます。

注意
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●縦置き時、8cmメディアは使用できません。

3.確認しよう

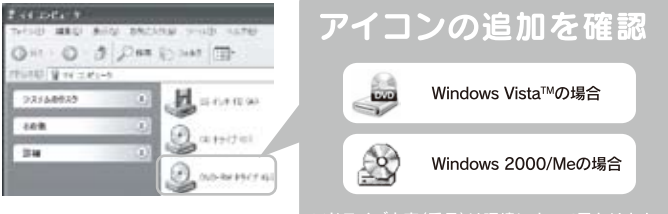
正常に使用できるかを確認します

Windowsを起動して［マイコンピュータ］（または［コンピュータ］）を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

↑（画面例：Windows XP）

※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

●［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）また、別のUSBポートに挿し直してみてください。

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

［キャンセル］ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

4.その他

取り外し手順について

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。（画面例：Windows XP）

手順.1
タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。
表示されるアイコンはOSによって異なります。

手順.2
本製品の表示をクリックします。
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字（番号）で判断してください。
（画面例：Eドライブの場合）

手順.3
メッセージを確認します。
（Windows XP以外の場合は［OK］をクリックします。）

手順.4
パソコンのUSBポートから、本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。
AUTOの場合、自動的に電源が切れます。（ただし、Windows Vista™ではパソコンからUSBケーブルを抜くまで、電源は切れません。）

こんなときには

Windows Vista™でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合

［続行］ボタンをクリックしてください。

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

裏面へお進みください。

DVDを使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

データDVDをつくりたい

ソフト	内容
B's Recorder GOLD8 Security (B.H.A)	**データライティングソフト** 通常のデータCD/DVD作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することもできます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。 ※DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD8 Securityのインストール時に DirectX 9が自動的にインストールされます。
B's CLiP (B.H.A)	**パケットライトソフト** DVD+RW/-RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
AdobeReader (Adobe)	**PDF文書ファイル閲覧ソフト** 各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。 ※Windows Vista™非対応
QuickDrive LE (I-O DATA)	**ドライブコントロールユーティリティ**：パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。 （本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。）

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※Windows Me以外で収録されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

1. 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。
2. メニューが表示されたら[インストールをする]をクリックします。
3. インストールしたいソフトをクリックします。
4. 表示に従ってインストールを進めます。
5. インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

※ Windows Vista™でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

参考 シリアル番号/CD-Key
- ●B's Recorder GOLD8 Security :
- ●B's CLiP6 :

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- ●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- ●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- ●2層DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ●2層DVD±Rメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- ●一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- ●いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
- ●一度「B's CLiP」でフォーマットしたDVD±RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
- ●「B's Recorder GOLD」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、本紙表面［推奨メディア］欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。
- ●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- ●B's Recorder GOLDのエラー回避機能のチェックを外さないでください。「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、"転送速度エラー回避機能"をONにしてください。※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
- ●他のCD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
  「B's Recorder GOLD」が対応していないCD/DVDドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
  ※㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
- ●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
- ●Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
- ●DVD±R/RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度トレイが出し入れします。書き込み終了の画面が表示されるまではメディアを抜かないでください。手がはさまれる危険性があります。
- ●HDDバックアップ機能について
  バックアップしたメディアを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なDVD/CDドライブが必要です。

DVDオーサリングソフト等の優待販売について

本製品にはDVDオーサリングおよびDVD再生ソフトウェアを添付しておりません。本製品ご購入のお客様に限りUlead DVD作成ソフト（製品版）を特別価格でご購入いただけます。購入をご希望の場合は、下記の手順で優待販売（ダウンロード販売）ページにアクセスし、ご利用ください。
※インターネット接続環境が必要です。

1. 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。
2. メニューが表示されたら[ソフトウェア優待販売ページにアクセスする]をクリックします。

以下のソフトウェアなどがダウンロードいただけます

用途	ソフトウェア
DVDビデオを作りたい DVDビデオを見たい	DVD MovieWriter® 5（DVDムービーライター）
ビデオを編集したい	VideoStudio® 10（ビデオスタジオ）
素材の整理・編集に	Photo Explorer 8
スライドショーの作成に	DVD SlideTheater2

注意
- ●本優待販売のソフトウェア以外のDVD再生ソフトやオーサリングソフト等をご利用いただく場合、ご使用のソフトウェアメーカー様に本製品での動作の可否をご確認ください。(弊社ではその他ソフトウェアの動作確認情報はございません。なお、ソフトウェアメーカー様には製品名「DVR-UN18E」での動作をご確認ください。)
- ●本優待販売のソフトウェアと、お客様の環境およびドライブとの組み合わせによっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
- ●一度「B' s Recorder GOLD」で書き込みをおこなったDVD±RW、CD-RWメディアを、本優待販売のソフトウェアにてご利用になる場合は、先に「B' s Recorder GOLD」でメディアの標準消去をおこなってからご利用ください。

困ったときには

パソコン接続時の問題

Q-1 パソコンに接続してもマイコンピュータ(またはコンピュータ)にDVDドライブのアイコンが表示されない。

対処1 本紙表面を参照し、USBケーブル、ACアダプター、電源スイッチを再確認してください。
各ケーブルの接触がゆるくないかを確認します。また、電源スイッチはAUTOまたはONにします。

対処2 デバイスマネージャーを確認してください。
ドライブの認識がなかったり、デバイス名に！マークや？マークがある場合は誤認識しています。

1. [マイコンピュータ](または[コンピュータ])を右クリックし、[プロパティ](-[ハードウェア])-[デバイスマネージャ]の順にクリックします。
2. [DVD/CD-ROMドライブ]（または［CD-ROM］）をダブルクリックし、本製品が認識されているかどうかを確認します。

画面例：Windows XP →（2-1 ダブルクリック／2-2 確認）

！マークや？マークがついている場合

3. ！マークや？マークがついているドライブ名（本製品）を右クリックし、表示されたメニューから［削除］ボタンをクリックします。あとは画面の指示に従って削除します。
4. 本製品のUSBケーブルをパソコンから抜き挿しします。
5. デバイスマネージャーで本製品が正常に認識されていることを確認してください。

ドライブ名が表示されていない場合

3. デバイスマネージャー内に「？その他のデバイス」が表示されていないか確認してください。
4. 「？その他のデバイス」がある場合は、一旦本製品のケーブルをパソコンから抜きます。
5. 「？その他のデバイス」の表示が消えた場合は、再度ケーブルをパソコンに挿します。
6. 「？その他のデバイス」をダブルクリックし、その下に表示されたデバイス名（例［USB Device]）を右クリックし、表示されたメニューから［削除］をクリックします。あとは画面の指示に従って削除します。
7. 本製品の USB ケーブルをパソコンから抜き挿しします。
8. デバイスマネージャーで本製品が正常に認識されていることを確認してください。

対処3 ドライブ文字(番号)を変更してみてください。
他のドライブ文字(番号)と重なり表示されていない場合があります。

Windows Vista™/XP/2000の場合

1. [マイコンピュータ](または[コンピュータ])を右クリックして表示されたメニューから[管理]をクリックします。
2. [ディスクの管理]をクリックし、右下の画面をスクロールし、DVDドライブの認識があるかを確認してください。※既存のドライブがある場合はその後に本製品が表示されます。
3. 本製品を右クリックして、[ドライブ文字とパスの変更]をクリックします。
4. [変更](または[編集])をクリックします。
5. ドライブ文字(番号)を他の機器と重ならないように選択し、[OK]をクリックします。
6. [マイコンピュータ](または[コンピュータ])を開き、設定したドライブ文字(番号)が表示されているかどうかを確認してください。

（2-1 クリック／2-2 スクロール／2-3 確認／3-1 右クリック／3-2 クリック）

Windows Meの場合

1. [マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。
2. [デバイスマネージャ]タブで[CD-ROM]をダブルクリックし、本製品を選択して、[プロパティ]ボタンをクリックします。
3. [設定]タブ⇒[予約ドライブ文字]でドライブ文字(番号)を他の機器と重ならないように予約してください。
4. [OK]をクリックします。

Q-2 B' s Recorder GOLDをインストールしたらマイコンピュータ(またはコンピュータ)に本製品のアイコンが表示されなくなった。

対処 ビー・エイチ・エー社へお問い合わせください。

DVD/CD読み込み時（再生時）の問題

Q-1 DVDビデオが再生できない。

対処 DVD再生ソフトを起動し、再生ドライブに本製品が設定されているかを確認してください。
※本製品はDVD再生ソフトを添付しておりません。DVDビデオの再生には、別途DVD再生ソフトをご用意ください。（Ulead社製ソフトウェアを優待販売特別価格にてご購入いただけます。詳しくは、左記【DVDオーサリングソフト等の優待販売について】をご確認ください。）

Q-2 音楽CD、DVDビデオやデータ等が書き込まれたDVD/CDメディアが開けない。

対処1 常駐ソフトを停止してください。

Windows Vista™/XPの場合

1. [スタート]ボタン（→[すべてのプログラム]→［アクセサリ]）をクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。
   ［名前］欄に［msconfig］と入力し、［OK]ボタンをクリックします。
2. [スタートアップ]タブをクリックし、以下の項目以外のチェックを外し、［適用］ボタンをクリックします。
   ※後で元に戻せるように現在のチェックの状態をメモ等に控えてください。
   - ・IMJPMIG
   - ・TINTSETP
   - ・Ctfmon
3. [閉じる]ボタンをクリックします。再起動のメッセージがでますので、画面にしたがってパソコンを再起動してください。
4. パソコン再起動後、DVD/CDメディアが開けるかどうか確認してください。正常に開けるようになった場合は**1**～**3**の手順で1つずつチェックを戻し、問題となるものを特定し、問題となるものを外した状態で使用してください。

Windows 2000の場合

画面右下のタスクトレイ上に常駐されているソフトのアイコンを、右クリックやダブルクリックして［停止］、［終了］、［無効］等にしてください。問題となる常駐ソフトが特定できた場合は、問題となるものを止めた状態で使用してください。

Windows Meの場合

1. [スタート]ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。
   ［名前］欄に［msconfig］と入力し、[OK]ボタンをクリックします。
2. [スタートアップ]タブをクリックし、「SystemTray」以外のチェックを外し、［OK］ボタンをクリックします。
   ※後で元に戻せるように現在のチェックの状態をメモ等に控えてください。
3. パソコンを再起動します。
4. パソコン再起動後、DVD/CDメディアが開けるかどうか確認してください。正常に開けるようになった場合は**1**～**3**の手順で1つずつチェックを戻し、問題となるものを特定し、問題となるものを外した状態で使用してください。

対処2 ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。
アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコンに標準で組み込まれている場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。

Q-3 マイコンピュータ(またはコンピュータ)で本製品のアイコンをダブルクリックすると「アクセスできません」や「ファンクションが間違っています」と表示される。

対処 データが書き込まれていないメディアをセットしている場合は、このようなメッセージが表示されます。
書き込みを行いたい場合は、添付のライティングソフトを起動し、書き込みをおこなってください。

DVD/CD書き込み時の問題

Q-1 「メディアをセットしてください」または「ディスクが空でないか、ドライブにディスクが挿入されていません」と表示され、書き込めない。

対処1 マイコンピュータ(またはコンピュータ)で本製品が認識されているかどうか確認してください。
認識していない場合は左記「パソコン接続時の問題」⇒[Q-1]の対処を確認してください。

対処2 ライティングソフトを起動し、書き込みドライブに本製品が設定されているかどうかを確認してください。

B' s Recorder GOLDの場合

対処3 ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。
アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコンに標準で組み込まれている場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。

対処4 推奨メディアを使用してください。
（本紙表面の【動作環境の確認】内［推奨メディア］をご参照ください。）

Q-1 ライティングソフトで書き込み中にエラーが発生したり、書き込みが正常に終了しない。また、希望の書き込み速度に設定できない。

対処1 ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。
アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコンに標準で組み込まれている場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。

対処2 本紙表面の【動作環境の確認】を参照し、動作環境に合うようにパソコン環境をアップグレードしてください。

対処3 推奨メディアを使用してください。
（本紙表面の【動作環境の確認】内［推奨メディア］をご参照ください。）

お問い合わせ

B's Recorder GOLD8 Security や B's CLiP で困ったら…

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
   [スタート]メニューの[B.H.A]に登録されます。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   http://help.bha.co.jp/

それでも解決しなかったら

3. **サポートに問い合わせる。**

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エー社へのユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や QuickDrive LE で困ったら…

1. **本紙表面の【2.設定しよう】、【3.接続しよう】を参照し、設定などを確認する。**
   ※「QuickDrive LE」については画面で見るマニュアルを確認します。
   [スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   - ●製品Q&A、Newsなど
     http://www.iodata.jp/support/
   - ●最新サポートソフト
     http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決しなかったら

3. **サポートに問い合わせる。**

株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

修理について

修理を依頼される前に、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
- ■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
  ※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
- ■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
  ※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理　　ができなくなる場合があります。
- ■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています。)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

2.これらを用意してください。
- ■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
  ※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
- ■下の内容を書いたもの
  - ・返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]
  - ・日中にご連絡できるお電話番号
  - ・ご使用環境(機器構成、OSなど)
  - ・故障状況(どうなったか)

3.修理品を梱包してください。
- ■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
- ■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
  ※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

4.修理をご依頼ください
- ■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
  ※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
- ■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
- ■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- ■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- ■DVD+RW/-RW、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- ■「B' s CLiP」はCPRMに対応しておりません。

地域コード(リージョンコード)について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
- ●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- ●Windows Vista™およびWindowsロゴは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
- ●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

【ご注意】 1)本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。2)本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。3)本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。 4)書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。 5)本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。 6)本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。 7)お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。 8)お客様は、本サポートソフトウェアまたは、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。9)弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本サポートソフトウェアのご使用を終了させることができるものとします。 10)本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。 11)本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.) 12)本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。 13)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2007.03.16 Copyright © 2006-2007 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.